

お菓子の香梅(熊本
市中央区、副島健史社
長、096・366・
5151)は、数々の
銘菓を手がける。「誉
の陣太鼓」や「武者が
えし」は熊本土産では
定番の人気商品だ。
これら主力商品を製
造する阿蘇西原工場
(熊本県西原村)は、
2016年の熊本地震
で甚大な被害を受け
た。19年3月に復興の
シンボルとして新工場
を落成した際、武者が
えしを製造するパイマ
んじゅうのラインも更
新。過熱蒸気発生ユニ
ットを導入した。

お菓子の香梅

同社が導入したのは
マスダックマシナリー
(埼玉県所沢市)製の
過熱蒸気発生ユニット
「ヒートプラス」。複
数のオーブンメーカー
の製造マシンで製造試

モノづくり現場

エレクトロヒート技術最前線 ①

過熱蒸気発生ユニット



熱源多様、品質高める

阿蘇西原工場長)とい
う。最終的に同製品を導
入した。投資額の詳細
は明らかに
していない
が「システ
ムとライン
全体で数億
円を投資し
た」(角谷
亮司取締役
兼生産部長)
過熱蒸気発
生ユニット
(写真奥)を
導入したお
菓子の香梅
がえしの
製造ライン
震災からの復旧を目指す

阿蘇西原工場長)とい
う。最終的に同製品を導
入した。投資額の詳細
は明らかに
していない
が「システ
ムとライン
全体で数億
円を投資し
た」(角谷
亮司取締役
兼生産部長)
過熱蒸気発
生ユニット
(写真奥)を
導入したお
菓子の香梅
がえしの
製造ライン
震災からの復旧を目指す

した。全体の生産能力
に大きな変化はなかつ
たが、新設備導入で菓
子の品質が大きく向上
した。
角谷工場長は、定番
商品こそ進化すべき
が持論だ。「ヒートプ
ラスを使うことで、外
はカリッと、中はふっ
くら。焼き色も良く、
サクサクした食感が長
く続くようになった。
バターの香りやおいし
さがよく出ていた」と
胸を張る。
(九州中央・勝谷聡)

【事業所概要】▽所在地▽熊本県西原
村小森3590の3、096・279・
2501▽主要生産品▽和菓子、洋菓
子、あん類▽年間CO2排出量合計1
884ト(19年度見込み)